

令和2年度 施策評価シート

■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち			
	2 子育て世代が明るく暮らせるまちづくり			
施策名	(1) 安心して子育てできる環境づくりの推進			
施策コード	3-2-1	施策構成	10 事務事業	決算額 2,110,113 (千円)

■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	子育て環境が整っていると思う町民の割合	%
②	客観指標	ファミリー・サポート事業の全会員数に対するまかせて会員数の割合(子ども未来課)	%
③	客観指標	地域の公民館等における親子サロンの開設数(子ども未来課)	か所
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	34.5	39.5	40.2	46.2	44.4	—	↗	—		
②	30.7	29.75	31.0	29.9	32.7	32.3	33.2	64%		
③	10	10	9	8	8	7	15	0%		
④										

■施策における総括

前年度までの課題	仲原保育所・中央保育所など、老朽化している施設の建替えについて検討を進め、安心安全な保育環境の整備に努める。それに伴い、今後の保育所、園児の減少が続いている幼稚園の在り方の検討。また、保育内容の充実と、園児の健やかな育ちのために不足する保育士確保。子育て中の保護者へ、様々な子育て支援サービスの情報を周知していく方法の検討。新型コロナウイルス感染症対策の更なる徹底をおこない、園児の感染防止に努める必要がある。
今年度の取り組み(成果、効果)	町立保育所及び幼稚園では、感染症対策の消毒液の購入や空気清浄機の設置を行うとともに、私立保育所等に対しては感染症対策の補助金を支給した。保育士の求人サイトにて保育士募集を行ったものの、保育士不足の解消には至らなかった。老朽化した施設の営繕管理に努めるとともに、中央保育所の建替を検討し決定した。かよいちょう保育園の開所により、待機児童数を減少させることができた。
次年度以降に改善すべき課題	新たに保育士就職セミナーを開催し、保育士確保に努める。園庭に新設する中央保育所の建替と、西幼稚園の長寿命化を行うための設計を実施するとともに、改修等の必要な箇所の営繕に努める。 こども館では、児童虐待等の発生を防ぐために関係機関との連携を強化するとともに、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底し、多くの幅広い年代の子どもたちが来館し参加できるような内容の充実を図っていく。

■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
○	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。	○	②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。		③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。